



みどりが丘小だより

3月号

令和8年 2月 20日発行
小川町立みどりが丘小学校

小学校 ～それは小さな社会～

校長 船田真由美

みなさんは、最近、心に残った映像はありますか。

私は先日、Eテレで放送されていたドキュメンタリー映画『小学校～それは小さな社会～』を観ました。そこに映っていたのは、特別な出来事ではなく、毎日の小学校の風景でした。授業、給食、掃除、友達とのやりとり。うまくいくこともあれば、思い通りにならないこともあります。それでも、映像の中の子供たちは一日一日を積み重ねながら、確かに前に進んでいました。その姿から、「人は経験を通して強くなっていくのだ」ということが、静かに伝わってきました。

- ・失敗しても、もう一度やってみる。
- ・思うようにいかなくても、気持ちを切り替える。
- ・困ったときには、周りに助けを求める。

こうした経験の積み重ねが、いわゆる「レジリエンス」（＊困難なことや失敗があっても、気持ちを切り替え、再び前に進むとする力のこと）と呼ばれる力を育てていくのだと思います。そして、その力が育まれている場所こそが、小学校なのだ改めて感じました。



日本の公立小学校では、日直や当番活動、係活動、掃除や給食の配膳などを、子供たち自身が担っています。みどりが丘小学校でも、子供たちは一人一人が役割を持ち、集団の一員として学校生活を送っています。こうした日常は当たり前のように見えますが、実は、社会で生きていくための大切な学びが、そこに詰まっています。

本校では、年間を通して、様々な場面で友達のよさに目を向け、言葉にして伝え合うことを大切にしています。

「〇〇さんがなわとびを頑張っていました」「〇〇さんがやさしい声をかけてくれました」

そんな言葉が、日常の中で自然と聞かれるようになっていきます。友達の行動に気付き、そのよさを言葉にする姿から、子供たちの確かな成長を感じます。誰かの行動に目を向けること。感じたことを、自分の言葉で伝えること。その積み重ねが、人と人とのつながりを温かいものにしていくのだと思います。

みどりが丘小学校も、子供たちにとっての「小さな社会」です。仲間と協力すること。自分の思いを伝えること。思い通りにいかない場面に出会ったときに、どう向き合い、どう立ち上がるかを考えること。子供たちは、日々の学校生活を通して、そうした力を少しずつ身に付けています。

3月は、一年間のまとめの時期です。学習や行事での成果だけでなく、「友達のことを考えて行動できた」「最後まであきらめずに取り組めた」といった、一人一人が積み重ねてきた経験にも目を向け、子供たち自身が自分の成長を実感できるよう、丁寧に関わっていきたくて考えています。

世の中を見ると、仕事も人の役割も価値観も多様性に富んでいます。それぞれの強みを生かして活躍する場面もあれば、新たなことに挑戦しながら道を切り拓いていく場面もあります。正解は一つではありません。どのような環境にあっても、自分の力を信じ、目の前の課題に向き合い、乗り越えていかななくてはなりません。だからこそ、子供たちには「**自分にできることを見つけ、挑戦し続ける力**」を身に付けてほしいと願うし、その力を育むことこそが小学校の大切な役割の一つだと考えます。

また、この時期だからこそ、「感謝の気持ち」を大切にしたいと思います。一年間お世話になった友達、先生、地域やボランティアの皆様、そして家族に「**ありがとう**」と伝えることは、**人とのつながりの温かさを実感する大切な機会**です。

令和7年度も残り一か月となりました。教職員一同、最後の最後まで子供たちと向き合い、みどりが丘小の子供たち一人一人の成長を、全力で支えてまいります。



生活目標について

3月の生活目標

学校にきらいな

3月は「一年間の成長」を振り返ります。

昨日の自分を今日、少し超えてみる・・・「相手の目を見てあいさつできるようになった自分」「授業の始まりに合わせて着席することができた自分」「優しい言葉で友達に注意できた自分」・・・他の人と自分を比較して一喜一憂するよりも、子供たち一人一人が、そうやって自分のよさを伸ばすことができれば、すてきな学級、学年、学校になります。そのためには、自分自身を振り返る力が必要です。例えば

- ①朝、友達や先生、地域の方にあいさつできない。
- ②あいさつをした方がいいのは わかっているのだけれど・・・はずかしい？勇気がでない？
- ③初の上に「毎朝あいさつをする」と書いて貼ってみよう。

自分が超えるべき相手は、「他人」ではなく常に「自分」です。昨日の自分よりも今日の自分。今日の自分よりも明日の自分というように、日々成長していく自分を感じられる時間を過ごさせたいと思います。

月
日
曜
日
直

学校生活レポート



【1年生：生活科（食育）】
朝ごはんは、元気のスイッチ！
朝食の大切さを学びました。

【2年生：音楽朝会】
♪手のひらを太陽に♪みんなの
心を温かくしてくれました。

【3年生：吉田家住宅見学】
昔の暮らしにヒミツあり。生活
の知恵や工夫を学びました。

【4年生：小川高校と】
高校生と英語でつながる。
楽しく英語を学びました。



【5年生：田舎寿司作り】
学びは食につながる。お米学習の
集大成として調理を体験しました

【わかば学級：ゆきあそび】
雪の感触を楽しみながら、冬ならで
はこの遊びを満喫しました。

【6年生：卒業ランチ】
笑顔あふれる校長室。
思い出を語る6年生。

【6年生：出前授業】
小川中の先生をお招きし
「社会」の授業を受けました。

感謝の会

登下校・読書活動・環境整備等、
日頃よりお世話になっているボラン
ティアの皆様へ感謝の気持ちを伝え
ます。

日時 3月3日（火）8:15～
場所 体育館

R7 卒業式

日にち 3月24日（火）
保護者受付 8:35 ～ 9:00
卒業式 9:30 ～
門出送り 11:30 ～

※卒業式は、卒業生、保護者、来賓
在校生代表（4～6年生）、教職員
で実施します。
※1～3年生は卒業式当日を臨時
休業日とします。

親子で振り返る3月

「できるようになったこと」
「がんばったこと」
「ありがとうと思ったこと」

一年のしめくりに、言葉にして
残してみてください。

新しい春へ向かう今だからこそ、
支えてくれた人への思いが、自然と
心に浮かんでくるのかもしれない。
そんな季節なのだと思います。

